



～ 食卓に笑顔をあたえる ～

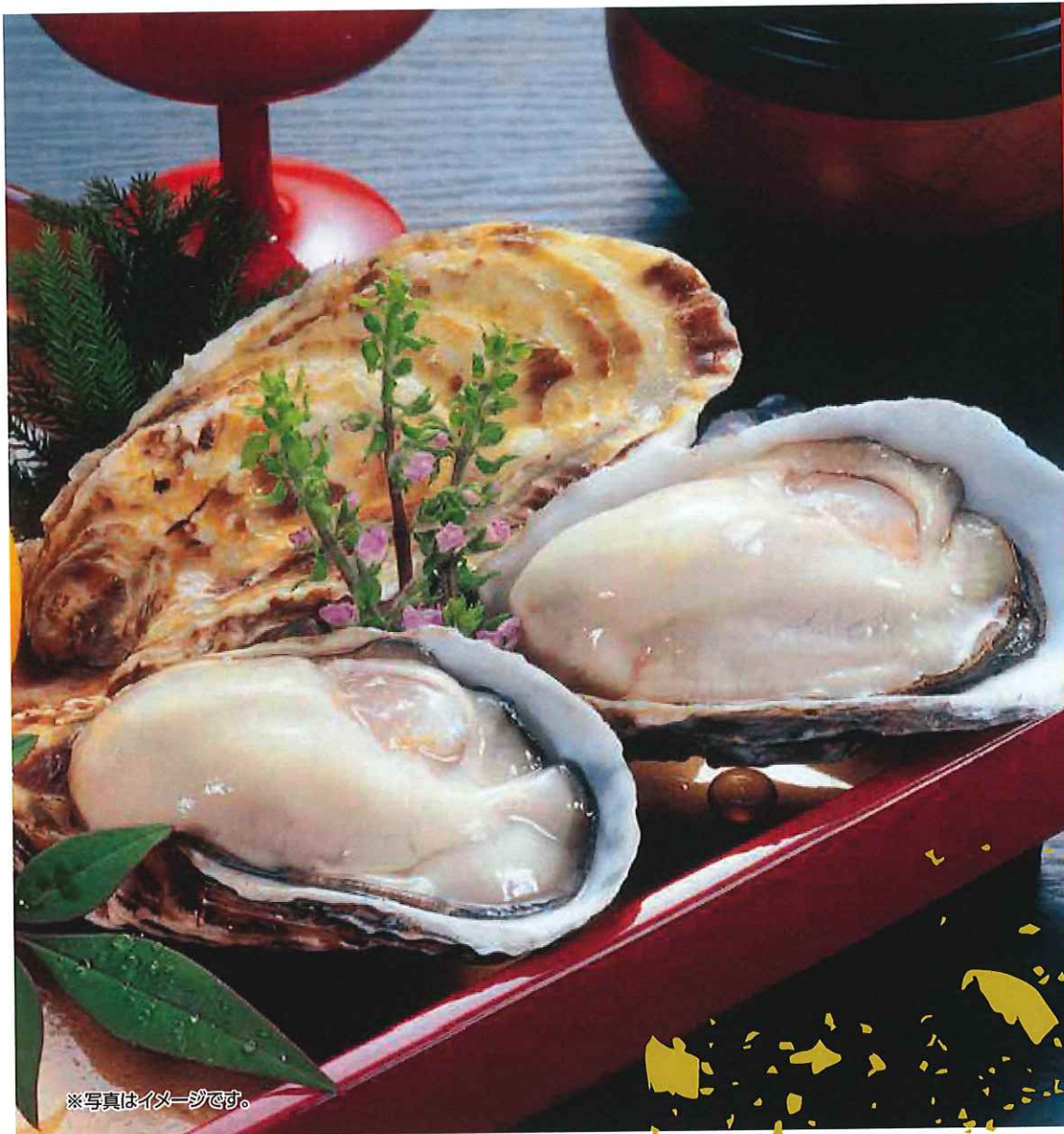
魚喜久水産はお客様に安全でおいしい商品作りを目指し、提供することに努めてきました。

魚喜久水産の商品を通じて、お客様の食卓に笑顔を与えられることが最大の喜びです。

そして、その笑顔は社員の喜びあふれた生活へと繋がっていくと考えています。

これから魚喜久水産の目指すところは、お客様、お取引様、地域社会そして社員など関わりのある全ての人から必要とされ、愛される企業でありたいと願っています。





※写真はイメージです。

もちかき

もちのふりに膨れた絶品の**大粒かき**を味わってください。



牡蠣

【かき】



※写真はイメージです。



110g~120g

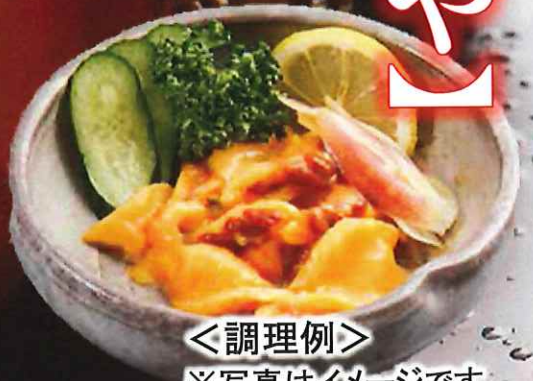
150g

250g~300g



海鞘

【ほや】



<調理例>

※写真はイメージです。

帆立

【ほたて】

※写真はイメージです。

<調理例>



加工品



<盛り付け例>
※写真はイメージです。



<調理例>
※写真はイメージです。

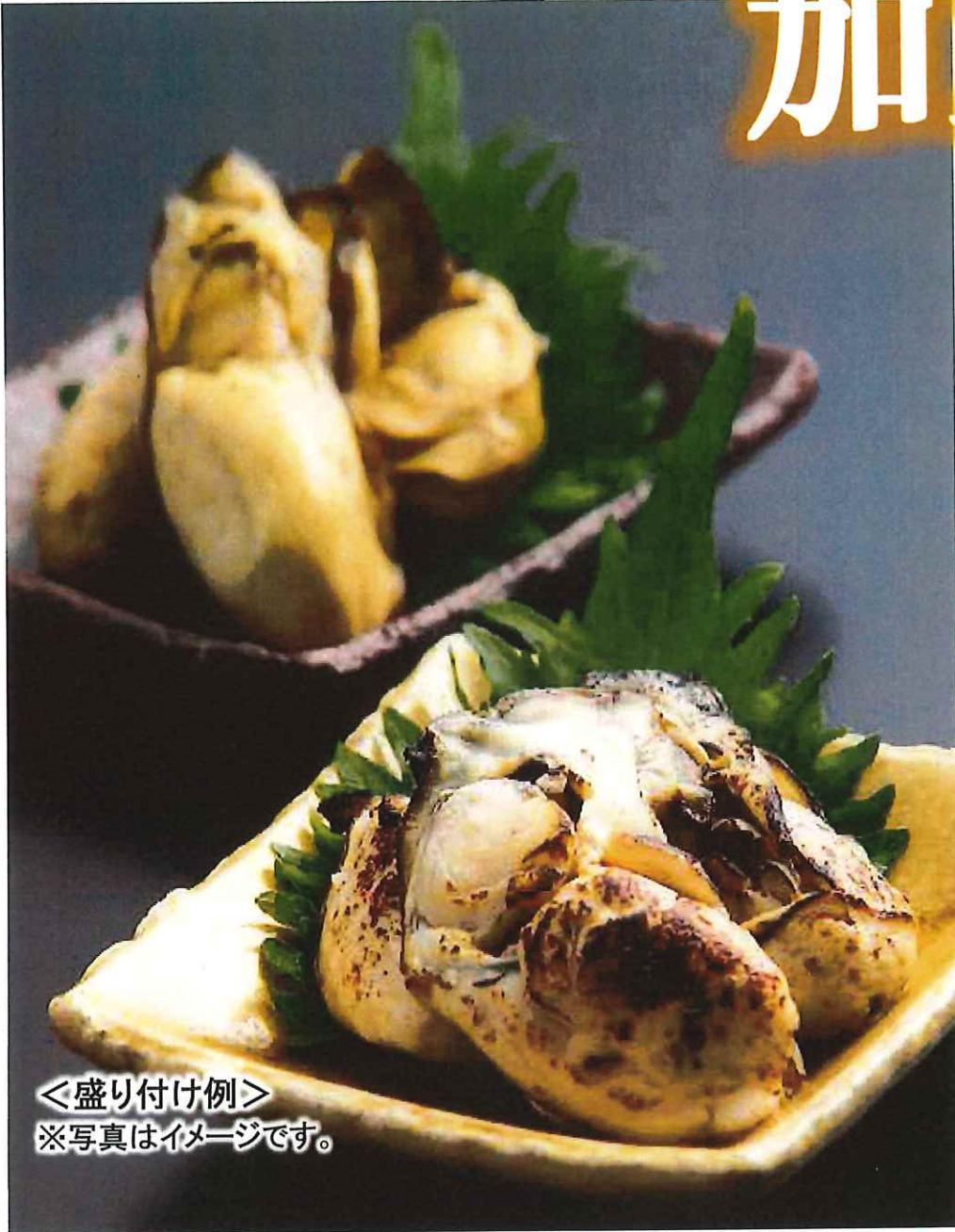


<盛り付け例>
※写真はイメージです。



水産食品加工施設HACCP認定
一般社団法人 大日本水産会

加工品



＜盛り付け例＞
※写真はイメージです。





＜調理例＞

※写真はイメージです。

お米と一緒に炊き上げるだけ！簡単旨い！

あなご

もちかき

飯の素



業務用

開き穴子1 k g



刻み煮穴子

1 k g



500 g



スチームかき1 k g





宮
城
産

もちのよように膨れた
絶品の**大粒かき**をご賞味下さい。

もちかき

生食用





全6種類

魚喜久煮

塩こうじ煮

みそ煮

干り煮

ゆず煮

バジル煮

宮城県で獲れた穴子を
もっとたくさんの人に食べてもらいたい。
「あ・なご」はいつもの食卓にひと味添える
ひとくちサイズの煮あなごです。

お酒のおつまみに、ご飯のおかずに、お料理の具材に、
お好きな味付けでお楽しみ下さい。



<盛り付け例>

※写真はイメージです。

仕様設備一覧

■ 生カキ全自動包装機	K-6	1台
■ 生カキ全自動包装機	K-7 8粒仕様	1台
■ 生カキ全自動包装機	K-7	1台
■ 生カキ小袋結束機		1台
■ 7等配計量機		1台
■ 7等配計量機	両引き仕様	1台
■ ミラクル塩分濃度計		2台
■ 金属検出機		4台
■ サンマックス牡蠣パン粉付けライン一式		1台
■ エンドレスシーラーJr.		1台
■ スチームコンベクション		1台
■ 間欠式包装機		1台
■ 連動真空包装機		1台



1 会社概要

会社名	魚喜久水産 株式会社
代表取締役	菊地 良範
所在地	宮城県 石巻市 松原町 3番27号
電話番号	0225-24-2121
FAX番号	0225-24-2123
URL	http://www.uokiku.com
E-mail	uokiku@ruby.ocn.ne.jp
資本金	3,800万円
業種	水産物加工、卸売業
取扱品目	三陸産鮮かき(牡蠣)、生かき、加熱用かき、かき加工品(炙りもちかき、もちかきやわらか煮、ポイルかき) 宮城県産の大粒かきを生食用として『もちかき』(商標登録)を提供しております。 宮城県産あなご あなご一本ものは、『金華真あなご』の商品名で、平成29年2月水産庁長官賞を受賞。 『刻み煮あなご』もご賞味ください。 帆立貝 海のパイナップルといわれるほや 三陸産わかめ、茎わかめ など海藻類、小女子 やさんま など海産物加工品 をも扱っております。
主な仕入先	宮城県漁業協同組合 ほか、宮城県沿岸の漁業者 水産物養殖業者 等
主な取引先	宮城県内外のスーパーマーケット 水産仲卸業者 等

2 会社経歴

昭和23年	魚喜久水産として石巻市内にて菊地治助(現代表者の祖父にあたる)鮮魚商を創業しました。同42年2月に資本金300万円をもって 魚喜久水産株式会社を設立しました。
昭和46年10月	資本金600万円 冷蔵庫・凍結庫建設
昭和47年12月	資本金900万円 食品工場建設
昭和50年11月	菊地明良が代表取締役就任(現代表者の実父) 資本金1,200万円
昭和51年 8月	資本金1,800万円
昭和51年 9月	鮮かき処理場、事務所及び工場新築
昭和53年10月	新漁港(魚町1丁目)冷蔵庫及び倉庫建設
平成 8年10月	菊地良範 代表取締役就任
平成16年 9月	『もちかき』商標登録
平成19年 5月	資本金3,800万円とする
平成23年 3月	あなご 『仙台湾産 刻み煮穴子』を優秀商品として 水産庁長官賞 受賞
平成23年 3月	東日本大震災に遭遇 工場、各種機器を破壊、棄損にみまわれる
平成23年11月	工場を間借りして生かきのパック詰めを再開
平成24年11月	宮城県補助金、高度化資金(借入金)等導入により工場、各種機器を復旧取得 今日に至る
平成29年 2月	あなご 『金華真あなご』を優秀商品として 水産庁長官賞 受賞
令和 1年 8月	一般社団法人 大日本水産会認定 HACCP(US)取得

現在の体制は常勤取締役2名、社員18名(臨時社員含む、および外国人研修生5名含む)